ミャンマー軍事クーデターに抗議
第4回中央執行委員会で
3本指を立て 連帯アピール

中央執行委員会本会場のＪＡＭ会議室で抗議の３本指を立て訴えた。下段右から中井書記長、安河内会長、佐藤副会長兼財政委員長、上段右から川野副書記長、椎木副書記長、左モニターは中央執行委員会のメンバーがリモートでモニター背景を統一し、全員で連帯アピール

ＪＡＭは２月２５日「第４回中央執行委員会」冒頭で、３本指を立て、「ミャンマー軍事クーデターの抗議」と「ミャンマーの皆さんへ向けて連帯」を訴えた。

中執の本会場（東京・ＪＡＭ本部会議室）の三役とオンラインで出席している全国の中央執行委員メンバー全員でアピールした。

ITUC（国際労働組合総連合・本部ベルギー）も抗議アピール

３本指を立てるのは、2012 年公開のアメリカ映画「ハンガー・ゲーム」で「圧政」「独裁」への抵抗ポーズが由来とされ、2014 年タイの軍事クーデター抗議デモで民主化を訴えた際にも使われた。タイの軍事政権では当時３本指を禁じた。

東京「友愛会館（16 階建て）10 階のＪＡＭ会長室北側（東京タワー側）窓にも、３本指で抗議アピール（色付窓ガラスで、下からはわかりづらいが、渋滞頻繁な高架の首都高環状線からはバッチリ？）